

富山県医師会糖尿病講演会

～糖尿病性腎症重症化予防の連携を目指して～

12月1日（土）午後6時から9時（予定）

会場：富山県医師会館 富山市蜷川336番地

<講義>

①「富山県における糖尿病・メタボリック症候群の現状」

富山大学附属病院 第一内科 講師・診療教授・診療副科長
八木 邦 公 先生

②「CKD/DKD の進行を予防する

－透析導入を減らすために今やらねばならないこと－

日本臨床内科医会学術部腎・電解質班班長
内藤内科クリニック院長 内 藤 毅 郎 先生

③糖尿病性腎症重症化予防プログラムの普及に関する取り組み

・行政の立場から 新川厚生センター所長 大 江 浩 先生
・医療の立場から 大沢内科クリニック院長 大 澤 謙 三 先生

<シンポジウム>

司会・進行 八木邦公先生

テーマ「糖尿病性腎症重症化予防の現状と課題」

シンポジスト 内藤毅郎先生、大江 浩先生、大澤謙三先生

【受講対象者】 医師・看護師・保健師等医療従事者・行政担当者等

【お申込み方法】 受講を希望される方は、「医報とやま」10/15～11/15号の申込書に必要事項を記載いただき、FAX(076-429-6788)にてお送り下さい。また、E-mail (ishikai@toyama.med.or.jp)にてお申込みの方は講演会名・医療機関名（所属）・職・氏名を記載のうえ、11月26日(月)までお知らせ下さい。

【主催】 富山県医師会 【後援】 富山県（予定）・富山県糖尿病対策推進会議 <日本医師会生涯教育講座>